

茅ヶ崎たいあっぷ通信

防災耐震セミナーを開催します!

大地震からあなたの命を守るためには、いま何をすべきなのでしょう? 備蓄などの対策も大切ですが、その前に大地震から命を守る、すなわち住まいの耐震化は重要な課題です。

16年前の1月17日に発生した阪神・淡路大震災では、犠牲になった人の約8割が木造住宅の倒壊によるものでした。

そこで、茅ヶ崎たいあっぷ90推進協議会は、この時期にあわせて、次のとおり防災耐震セミナーを開催します。今回のセミナーは、講演以外に家具の転倒防止対策の実演など、市民のみなさんができる身近な地震対策も紹介します。多くの方のご参加をお待ちしております。



テーマ 「あなたの命を守るために」

開催日時 **平成23年1月15日(土) 午後1時30分～午後4時**

開催場所 **茅ヶ崎市役所 分庁舎 6階 コミュニティホール**

内容
・基調講演 (NPO法人 防災推進委員会 会長 中浜慶和さん)
・家具の転倒防止対策について (講義及び実演)
・住宅の耐震化に関する補助金のご案内

対象者 どなたでも参加できます

参加費 **無料** (事前にお申し込みが必要です)

申込み 先着順にて受付いたします。事務局(裏面記載)までお申し込みください。

備考 セミナー終了後には希望者に個別相談会も開催します。



【基調講演 講師 中浜慶和さん プロフィール】

ダイキン工業東京支社特別顧問。

NPO法人 防災推進委員会 会長。

平成7年に発生した阪神・淡路大震災では、家族と自宅が震度7の激震に見舞われ、それを契機に講演やテレビ、ラジオ等で防災の重要性を訴えている。 ジョン万次郎は曾祖父。

耐震改修の補助金が割増に（期間限定）

国の補正予算にて住宅・建築物の耐震化のための緊急支援事業が創設されました。市では、この制度を活用して木造住宅の耐震補強工事に対する補助金の割増を行います。期間限定事業となりますので、この機会に是非「耐震改修」をご検討ください。

対 象	木造住宅耐震診断で、倒壊の危険性があると指摘されている住宅
受 付	1月17日（月）より受付開始。 先着5棟のみ。
必要書類	申請書・補強計画書・見積書を建築指導課へ
そ の 他	3月20日までに改修工事を完了させる必要があります

※ 割増額など詳細については、事務局（建築指導課）までお問い合わせください。

建築なんでも相談は毎月開催!

推進協議会では、毎月「建築何でも相談（無料耐震相談）」を開催しています。予約は不要ですので、建築確認の図面等があればお持ちいただき、会場までお越しください。印鑑をお持ちいただければ、その場で耐震診断補助金のお申し込みも可能です。

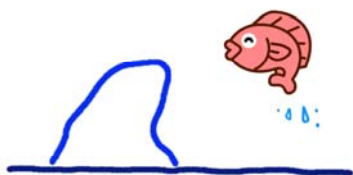
（ただし、今年度の補助金申し込みは2月中旬にて締め切らせていただきます）

- ※ 平成23年 1月13日（木） 10:00～16:00 市役所分庁舎5階A会議室
- ※ 平成23年 2月19日（土） 13:00～16:00 福社会館
- ※ 平成23年 3月12日（土） 13:00～16:00 小和田公民館

茅ヶ崎たいあっぷ90推進協議会は、今後もイベントの主催や新規施策の検討など市内にある建物の耐震化促進に向けての取り組みを推進します。協議会への参加をご希望の方は事務局までお申し出ください。

お問い合わせ先 （編集事務局）

茅ヶ崎たいあっぷ90推進協議会 事務局
〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1
茅ヶ崎市 都市部 建築指導課 建築安全担当
電話 0467(82)1111 内線 2513 FAX 0467(57)8377
E-mail kenshidou@city.chigasaki.kanagawa.jp



編集後記

今年は補助金の申請が例年になく増加するなど、慌ただしい1年でしたが、茅ヶ崎たいあっぷ通信第5号は年内中に発行ができました。市民のみなさん、よいお年をお迎えください！来年も「茅ヶ崎たいあっぷ90」をよろしく願います。